



2019年3月7日

各位

会社名 株式会社アイモバイル
代表者 代表取締役社長 野口 哲也
(コード番号：6535 東証第一部)

減損損失（連結）および出資金評価損（個別）の計上に関するお知らせ

当社は、2019年7月期第2四半期決算（2018年11月1日～2019年1月31日）において、以下のとおり、減損損失（連結）および出資金評価損（個別）を計上しましたので、お知らせいたします。

1. 減損損失（連結）の計上

株式会社 Ivory および株式会社オープンキャリアにおいて、当初想定していた収益を見込めなくなったため、固定資産の減損損失 38 百万円を計上しました。（株式会社 Ivory：6 百万円、株式会社オープンキャリア：31 百万円）また、株式会社 TAGGY および株式会社ネッチにおいても、当初想定していた収益を見込めなくなったため、のれんの減損損失 388 百万円を計上しました。（株式会社 TAGGY：43 百万円、株式会社ネッチ：345 百万円）これにより、2019年7月期第2四半期決算（連結）において合計 427 百万円の減損損失を計上しました。

2. 出資金評価損（個別）の計上

上記における減損損失計上に伴い、ネッチ株式の取得のために設立した Black Sails 投資事業組合にかかる出資金評価損 438 百万円を特別損失として計上しております。また、株式会社ネッチ個別決算における出資金評価損は、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 今後の見通し

「1. 減損損失（連結）の計上」については、本日公表の「2019年7月期 第2四半期決算短信[日本基準]（連結）」に反映しております。今後の見通しにつきましては、本日公表の「通期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、通期連結業績予想の上方修正した理由に関しましては、減損損失（連結）を計上したものの、ふるさと納税事業「ふるなび」を中心に業績が好調に推移したことによるものであります。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ】
株式会社アイモバイル IR 担当
E-mail : im-ir@i-mobile.co.jp